



かがやきタイムズ



夢中になってやってみよう。好きになってやってみよう。

長かった夏休みも終わり、2学期が始まり、2週間が経ちました。始まり1週間の様子を見ていると、朝一からは調子がでない児童も多いように見受けられました。毎年更新される記録的な猛暑の疲れがあったり、ゆったりとした夏休みのリズムから切り替えがうまくできなかつたりしたのかもしれませんが。

この夏は、パリオリンピック・パラリンピックで感動をもらったかと思うと、南海トラフ地震臨時情報が発表や、大型台風10号の接近に災害対策を迫られ改めて自然災害の脅威を感じるようになりました。桜井市内は大きな被害はありませんでしたが、皆様のご親戚、お知り合いの方は大丈夫でしたでしょうか。被災されました方々に謹んでお見舞い申し上げます。

さて、2学期は1年の中で一番長い学期であり、運動会やマラソン大会、南っ子まつり等の行事も多く、子どもたちの活躍の場がたくさんあります。そこで、始業式では、「夢中になって取り組むこと、好きになって取り組むこと」について話をしました。

夢中になると脳ではどんなことが起こるのか、脳の秘密についてお話しました。

私たちが、何かに夢中になっていると、時間も忘れてしまうことがあります。実は、その時間、脳の中では、とても面白いことが起こっています。ドーパミンという物質が出てきます。それは、嬉しい気持ちにさせる物質です。そしてもっとやりたいと思うようになります。○そうすると、脳のいろいろな部分が活発にはたらき始め、新しいことを覚えたり、問題解決をしたりする力がアップします。○最後に、夢中になってやっていることは、長く記憶に残ります。よいことばかりですから、夢中になって取り組むものを見つけましょう。でも、見つからない人もいます。今、やっていることを好きになればよいのです。どうせやるなら、どんなことでも「好きだな」と思って夢中になれば、脳の中では、よいはたらきが起こっています。

このような話をしました。2学期は学習もその他の活動も、盛りだくさんですが、ぜひ前向きに取り組む、ぐんぐん力をつけてほしいものです。今学期も、保護者の皆様のご協力をよろしくお願いします。

学習の秋

夏休みの課題の中には、自由研究や調べたことをまとめるものがありました。子どもたちの提出した物を見てみると、本当によく考えたなあと感心させられるものがありました。実験や調べ学習をしている時間は本当に楽しかったのだらうと思いました。



秋は、涼しい風がふき集中しやすい季節であることから「学習の秋」と古くから呼ばれてきました。家庭学習を充実させ、学習習慣を定着させるよい季節です。

AIの発達など社会が大きく変化する中で、与えられた情報を受け入れるだけでなく、自ら考えて判断していく力が必要です。そのためには新しい知識や情報に好奇心をもって深く掘り下げ、解決策を見いだす力、つまり探究心が必要です。

家庭学習は、学校の学習を補完しより深い学びにつなげることができます。自分の好きなテーマの学習をしたり、十分な時間を使って深掘りしたりできます。これからも、家庭学習の中でも、探究心が育つようご支援をお願いします。

全校草引き・PTA奉仕作業

ご協力ありがとうございました。

9月9日の朝、全校児童で運動場の草引き作業を行いました。1学期や夏休み期間にも、地域の方が草刈りをしてくださったのですが、雨が降るたびにぐんぐん伸びた雑草が見事に育っていました。台風の前から日も経ち土も硬くなっていましたが、これから使う運動場を全校児童できれいにしました。

児童の作業のあとは、PTA・保護者の皆様、グランドゴルフチームの皆様で、さらに草引きをしていただきました。約2時間、暑い中の作業をありがとうございました。

今年度の運動会は、10月26日（土）となり、例年より1ヶ月遅い開催となります。きれいにしていただいた運動場で、練習も頑張りたいと思います。ありがとうございました。

避難訓練・緊急時引渡し訓練

9月1日の「防災の日」にちなんで、9月9日に避難訓練を行いました。関東大震災は、地震の被害も大きかったのですが、11時57分の発生で食事準備のための火から、火事が広がりさらに多くの方がなくなりました。そこで、今回は火災発生を想定して訓練をしました。実際に非常ベルを鳴らし、どんな音なのか確認もしました。避難指示の放送から全校児童の避難完了の報告まで2分10秒と、とても素早く避難できました。

9月26日の学習参観後には、大きな災害発生時に必要となる「緊急時引渡し訓練」を実施します。この訓練は令和元年度に実施して以来です。万が一に備えて改善策も検討したいと考えます。ご協力よろしくお願いします。